

# 報 時 震 驗

第 12 卷 第 1 號

中 央 氣 象 臺

昭和 17 年 7 月 20 日 發 行

# 驗 震 時 報

## 第 12 卷 第 1 號

### 目 次

- 廣 野 卓 藏： 半無限均一彈性體の表面に週期的力が働いて生ずる彈性波の傳播……………(1)
- 本 間 正 作： 地形が表面振動に及ぼす影響 (II) 緩やかならざる地形……………(17)
- 本 間 正 作： 地形が表面振動に及ぼす影響 (III) ラブ波から誘發されるレーレー波……………(24)
- 本 間 正 作： 地表物質の水平不均質が表面振動に及ぼす影響……………(37)
- 本 間 正 作： 震波の最深點を求める方法に就て……………(52)
- 本 間 正 作、小 宮 友 吉： 本邦に於ける地震發生日周變化調査；其の一、茨城縣附近……………(56)
- 高 木 聖： 津浪の海棚での振動……………(65)
- 本 間 寧： 煤紙に就て (第一報)……………(73)
- 川 瀨 二 郎、波 多 崎 正 陸、岡 二 郎： 脈動の研究 (I)，臺北に於ける脈動……………(75)
- 川 原 常 吉： 三原山噴火測量……………(91)